

(活動報告書様式)

団体名	NPO法人 まちづくり山形		
事業名	鈴川地区まちづくりスタート支援事業		
助成事業区分	協働助成事業(テーマ希望型)【テーマ:やまがたまちづくり活動支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,052,902 円
		うち助成金額	852,000 円



鈴川地区まちづくり推進協議会  
役員委嘱及び発会式



鈴川地区まちづくり推進  
協議会常任理事会

ブロック検討委員会

### ■事業目的

地元寄り添って安全・安心な暮らしやすいまちの形成に向けた取り組みを継続性と実現性が約束された形でスタートできるよう支援する。

### ■主な支援内容

#### ○検討組織づくり：地元の方々が検討組織を立ち上げる

- ①まち歩き：平成29年7月8日地元の方とまち歩きを実施
- ②問題地図の作成：現地踏査やデータ整理及び社会的条件・物的条件図を作成し、問題などの共有化
- ④地域住民の意向把握：ブロックごとにワークショップ（ブロック検討委員会）を実施し、意向の顕在化
- ③まち診断：現地踏査やデータ及び社会的条件・物的条件図などからまち診断図を作成し、課題などを共有化
- ④まちづくりの方向性の立案：まちづくりの方向図を作成し、将来の方向性などから組織の具体化
- ⑤組織づくりの合意：組織の必要性から立ち上げの合意  
平成29年10月24日の準備会を経て12月4日鈴川地区まちづくり推進協議会役員委嘱及び発会式の実施

#### ○まちづくりのスタート：組織の下で話し合いスタート

- ①地域住民の意向把握：ブロックごとにワークショップ（ブロック検討委員会）を実施し、地域住民の声の抽出
- ②報告会：平成30年2月20日鈴川地区まちづくり推進協議会常任理事会にて活動報告し、課題の抽出
- ③情報提供：まちづくりニュースを作成・発行
- ④検討材料の提供：それぞれの場面でより話し合っていたいくための材料を提供し、よく考え話し合う体制づくり

主なメンバーと一緒に組織づくりについて検討

現地踏査&データ収集

考えるためのデータ整理&図作成

連合町内会役員会：組織づくりについて合意

地域別意見交換会：考えるための説明資料の提供

準備会&発会式

ブロック検討委員会：意向の抽出など

常任理事会：検討報告と合わせて課題の洗い出し

### ■事業の成果及び今後の展望

検討対象区域の拡大や都市計画MP地域別構想との連動から、以下の効果が確認できた。

- ①目的や体制などがしっかりとした地元検討組織が発足され、検討をスタートすることができた。
- ②鈴川地区全体を対象にブロックごとのワークショップでブロック別課題を導き出すことができ、地域別構想の足掛かりにすることができた。
- ③都市計画道路の延伸ルートについて方向性をまとめることができた。
- ④山形市との協働体制の下地ができ、他地区への波及効果が期待される。

平成30年度はまちづくり計画としてのまとめと地域合意、山形市との協議調整をしながら都市計画道路の都市計画手続きの推進、地域別構想への反映など、平成30年度山形県NPO活動促進補助事業の支援を受け進めていく予定です。